



事務事業名	北方領土返還県民協議会参画事業	事務事業No.	60301000891	所属課	秘書広報課
(4) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？ 日本国固有の領土である北方四島の帰属の問題を解決して平和条約を締結することにより、ロシアとの間に真の相互理解に基づく安定的な関係を確立するとの基本方針を我が国は一貫として堅持し、ロシアに対して粘り強く外交交渉を続けています。					
(5) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？ 特にありません					

【See】 2. 評価の部 \*原則は事前評価。

現 状 維 持		評 価 項 目	
現 状 維 持	① 政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？)	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている	茨城県内全市町村および個人会員の推進により、北方領土返還を求める諸団体と更に連携を強め、この運動を盛り上げ定着させることにより、市民の皆様の意識向上に繋がります。
	② 公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？) (法定受託事業はその名称)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である	市として、日本国の一部である北方領土を返還させるために、返還運動をすることは、日本国市民としての職責での参加であり、公務として参加していることであるから、公金から支出するのは妥当です。
有 効 性	③ 成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？)	<input type="checkbox"/> 向上余地がない	北方領土返還県民協議会では、現在も計画的な活動の推進に努めていることから、県民協議会を通して、返還運動に参加することが最良の方法です。
	④ 廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？)	<input checked="" type="checkbox"/> 影響有	今後も続けていかなければ、北方領土は返還になりません。
	⑤ 類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか？(市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) <input type="checkbox"/> 具体的な手段、事務事業名	<input type="checkbox"/> 余地がない	他に類似事業がないために統廃合の余地はありません。
効 率 性	⑥ 事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？)	<input type="checkbox"/> 削減余地がない	必要最低限の人数及び時間での対応のため削減の余地はありません。
	⑦ 受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？)	<input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である	市として、日本国の一部である北方領土を返還させるために、返還運動をすることは、日本国市民としての職責での参加であり、公務として参加していることから、公金から支出するのは妥当です。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性 (次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果		(2) 全体総括(振り返り、反省点)																								
① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	⇒	新型コロナウイルス感染症の影響により、毎年2回出席する総会が中止となってしまったが、協議会から届いたチラシの配置やポスターの掲示を行い、引き続き活動に貢献した。																								
(3) 今後の事業の方向性		(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																								
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持		(複数回答可) <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる																								
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策 北方領土返還活動の近況を適切に把握することが課題だと考えるので、定期総会へ引き続き参加し、届いた配布物を管理・対応していくことで、北方領土返還の啓蒙活動に貢献できる。		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2">成果</th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>		成果		コスト			削減	維持	増加	向上			○	×	維持				×	低下				×
成果		コスト																								
		削減	維持	増加																						
向上			○	×																						
維持				×																						
低下				×																						
(6) 事務事業優先度評価結果		成果優先度評価結果 <input checked="" type="radio"/>																								

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)
課長確認後の評価 <input checked="" type="checkbox"/> A : 継続(現状維持) C : 終了、廃止、休止 <input type="checkbox"/> B : 継続(改革改善を行う) D : 2次評価へ提出	確認欄 <input type="checkbox"/>